

ELMO

エレベーター用ドームカメラ

QD4001N

取扱説明書

QD4001Nをご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために - 必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



名称：注意

意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：禁止

意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：強制

意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：風呂場・シャワー室での使用禁止

意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：接触禁止

意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：分解禁止

意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：電源プラグをコンセントから抜け

意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のとき、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいる環境ではご注意ください。)



万一、画面が映らないなどの故障の場合には、電源プラグをコンセントから抜く。
ただちに販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



警告

この機器を改造しない。
火災・感電の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



表示された電源電圧で使用する。
表示された電源電圧以外では火災・感電の原因となります。



この機器を水に入れたり、ぬらさない。
火災・感電の原因となります。



電源コードや接続コードの上に重いものをのせたり、コードを
本機の下敷きにしない。
コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を
敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてし
まうことがあります。)



電源コードや接続コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げ
たり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。コードが
破損して、火災・感電の原因となります。



風呂場、シャワー室では使用しない。
火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら本体、ケーブル、接続コード、電源プラグなど
には触れない。
感電の原因となります。



警告

電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、プラグ上のほこりを取り除く。
電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。



注意

湿気やほこりの多い場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



電源コード、接続コードを熱器具に近づけない。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれた手で電源プラグ、接続コードを抜き差ししない。感電の原因となることがあります。



電源プラグ、接続コードを抜くときは、コードを引っ張らない。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜く。機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



注意

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。
機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。
感電の原因となることがあります。



この機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。
火災の原因となることがあります。



設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談ください。



購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



電源プラグは根元まで差し込んでゆりみがあるコンセントに接続しない。
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



レンズを直接太陽に向けない。
太陽光など、強い光の当たる場所に置かないでください。
光が焦点に集まって火災になる場合があります。



使用・設置上のご注意

本機に電源スイッチはありません。保守・メンテナンスの際は、必ず電源供給がされていないことを確認してください。

本機は屋内専用モデルです。屋外では使用になれません。

保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。

変色、変形、故障の原因となることがあります。

画面の一部分に、スポット光のような強い光があたると、縦縞等を生じることがあります。

その場合は強い光を画面から外してください。また、カメラを直接太陽に向けないでください。

画面の縦縞等は故障ではありません。

画面の明るさを調整する場合、アイリスボリュームにて調整を行ってください。
(P.12参照)

電源周波数が、50Hz地域の蛍光灯照明下で撮影すると、フリッカが出ることがあります。フリッカが出た場合は電子シャッタースイッチを $1/100$ に切り替えて使用してください。(P.11参照)

湿気やほこりの多い場所、潮風のあたる場所、振動の多い所には置かないでください。

本機の清掃は、乾いた布で拭いてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。

免責事項について

- ・ 自然災害（地震、洪水、落雷など）、火災、事故、第三者による行為その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本製品の使用により生じた付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本取扱説明書に記載された内容を守らなかったために生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない機器やソフトウェアと本機とを組み合わせ使用して誤動作やハングアップなどが起きた場合、そのことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ お客様自身、または権限のない第三者が修理、改造を行ったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 法律の定める範囲において、本製品に関する当社の費用負担は、いかなる場合においても本製品の単品価格を超えないものとします。

著作権、肖像権についてのご注意

以下の事項について十分にご注意ください。

- ・ お客様が本製品を利用して記録した画像を、権利者に無断で使用（配布、開示、展示を含む）すると、著作権、肖像権などの侵害になる可能性があります。
- ・ 監視目的であっても、実演、興行、展示物など、撮影を制限されている場合があります。
- ・ 著作権のある画像やデータの取り扱いについては、著作権法により許容される範囲内に限られます。

部品の寿命について

本機で使用されている部品の中には定期交換が必要な有寿命部品があります。

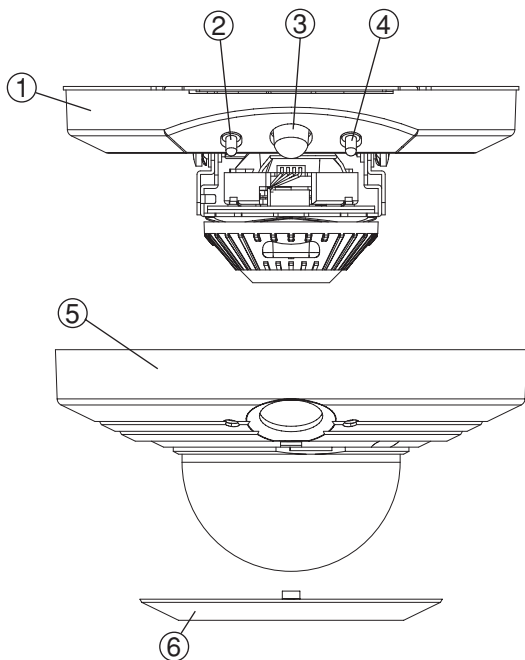
（アルミ電解コンデンサ）

使用環境や条件により部品の寿命は異なりますので、定期点検をお勧めします。点検の際は、必ずお買い求めの販売店が弊社支店または営業所にご相談ください。

もくじ

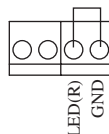
安全上のご注意.....	1
使用・設置上のご注意.....	7
もくじ.....	9
各部の名称と働き.....	10
設置方法.....	13
接続のしかた.....	15
故障かな!?と思われたとき.....	16
仕様.....	17
付属品.....	18
保証と修理サービスについて.....	裏表示

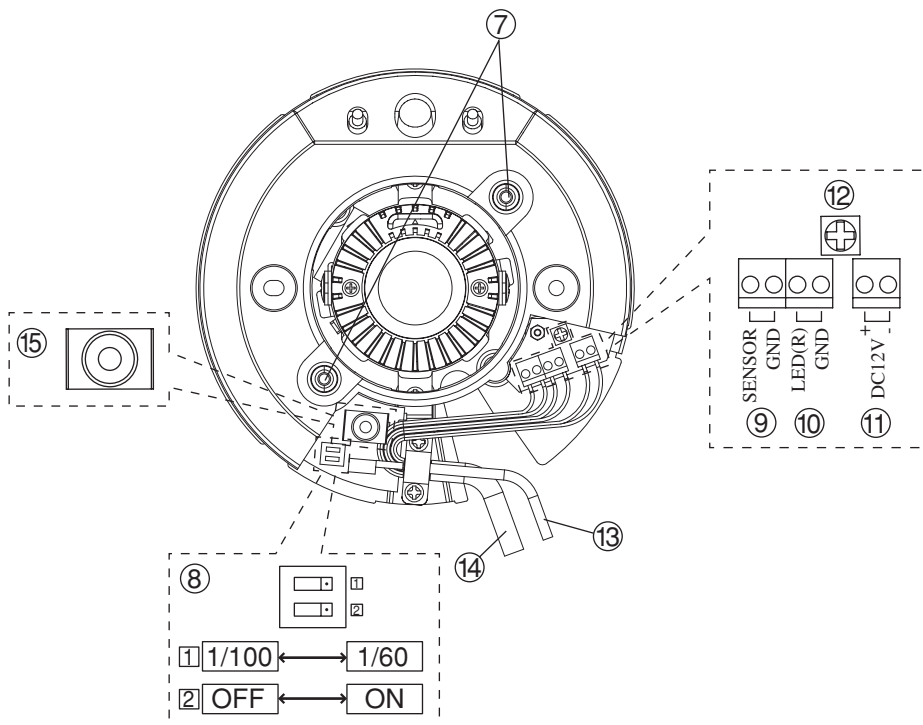
各部の名称と働き



出荷時は一体と
なっています。

No.	名称	働き
①	本体	カメラ部本体です。
②	インジケータ (赤色)	外部制御端子をもつ機器と接続した場合に異常警告灯として使用できます。使用しない場合は、端子台のLED(R)とGNDを短絡してください。 詳細は、接続機器の取扱説明書を参照してください。
③	人感センサー	周囲に温度差のある人(物)が動くときにおこる赤外線の変化量を検出し、人体の動きを感知します。
④	インジケータ (緑色)	カメラの電源入力時に点灯します。
⑤	カバー・本体	カメラ部の保護カバーです。
⑥	カバー・ネジ	本体取付ネジの保護カバーです。





No.	名称	働き
⑦	カバー取付ネジ	カバー・本体を本体に固定するネジです。 カバー・本体側に付いています。
⑧	① 電子シャッター スイッチ	電源周波数50Hz地域の照明下において、フリッカが目立つ場合、スイッチを1/60から1/100に設定を切替えて使用してください。 1/100設定の場合、感度が低下します。
	② 逆光補正 スイッチ	逆光により、被写体が黒くつぶれないように補正するスイッチです。 周辺部とコントラストの差が大きい場合、十分な効果が得られない場合があります。

No.	名称	働き
⑨	SENSOR端子	<p>センサー出力端子です。センサー入力端子をもつ機器と接続できます。</p> <p>詳細は、接続機器の取扱説明書を参照してください。</p>
⑩	LED(R)端子	インジケーター（赤色）の入力端子です。
⑪	DC12V端子	電源用DC12Vの入力端子です。
⑫	アイリス ボリューム	映像の明るさを調整します。
⑬	映像出力ケーブル	映像出力ケーブルです。モニターテレビなどに接続します。
⑭	専用ケーブル	<p>センサー出力、LED(R)及びDC12V入力ケーブルです。</p> <p>詳細は、P.15「接続のしかた」を参照してください。</p>
⑮	MONITOR端子	<p>映像出力端子です。撮影方向を合わせる時にモニターテレビなどを接続します。MONITOR端子に接続するときは、映像出力ケーブルには接続しないでください。接続してあるときは、正常な映像が出力されない場合がありますが、故障ではありません。</p>

設置方法

1. ドームカメラを設置する場所に取付穴を開けます。(図1)(図2)

2. カバー取付ネジ(2本)を緩め
カバー・本体を外します。(図4)

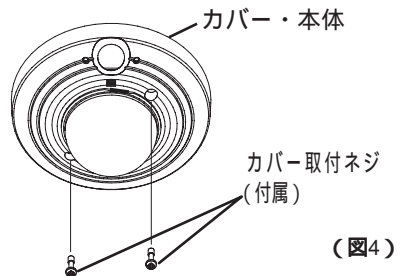
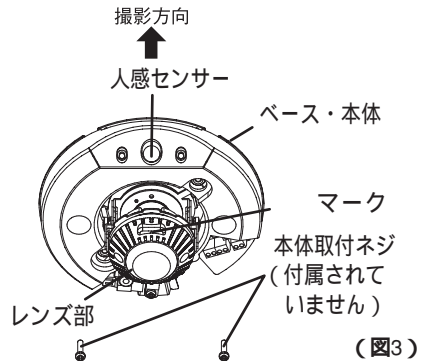
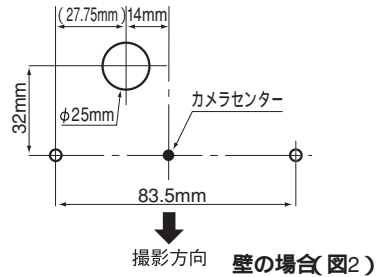
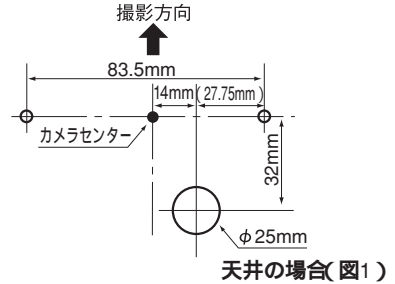
3. ベース・本体を取付ネジ×2本で固定します。(図3)

- ・天井に取付けるときは、人感センサーを映したい方向に向けてください。
- ・壁面へ取付けるときは、人感センサーを下側、また、レンズ部のマークを上側にしてください。



警告

本体・取付金具を合わせた質量は約460gです。取付ける天井または壁が、本体・取付金具を合わせた質量に十分耐えられるかどうかを確認してください。十分な強度がないと、落下してけがの原因となります。



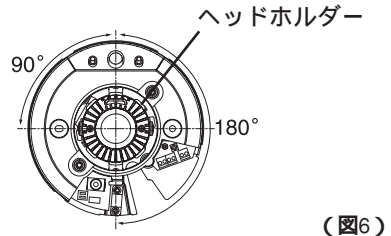
4.モニターを見ながら、撮影方向を合わせます。

・左右方向(図6)

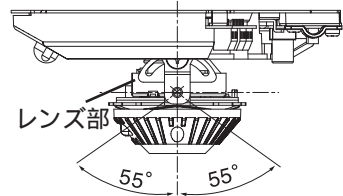
ヘッドホルダーを左右に回し、左右方向を合わせます。

・上下方向(図7)

レンズ部を上下に動かし、上下方向を合わせます。



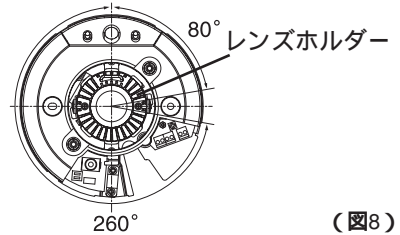
(図6)



(図7)

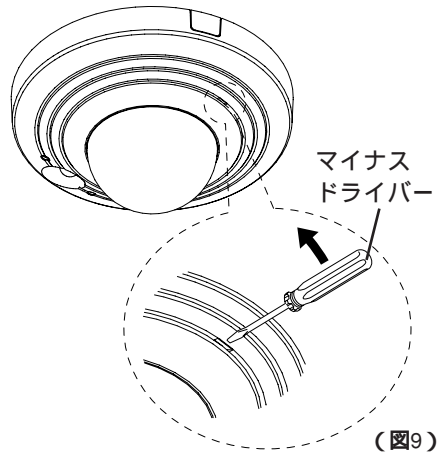
5.レンズホルダーを回し、撮像の傾きを直します。(図8)

6.カバー・本体をカバー取付ネジ(2本)で固定します。(前ページ 図4)



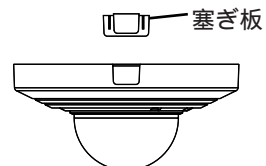
(図8)

7.カバー・ネジをはめ込みます。(前ページ 図5) 取り外す場合は、マイナスドライバー等を使用してください。(図9)



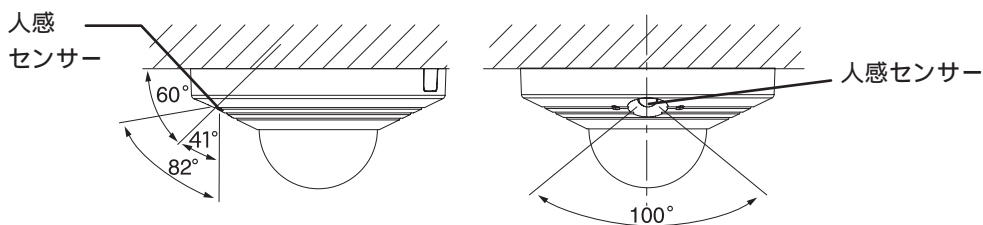
(図9)

接続コード類をカメラ側面から出すときは、
塞ぎ板を取り外して、そこからコードを出し
てください。

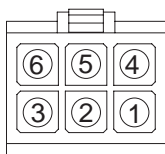
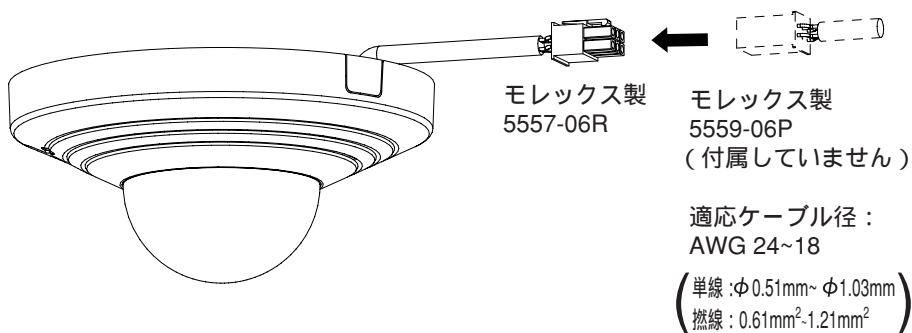


人感センサーについて

人感センサーは下図の範囲で、赤外線の変化量を検出します。



接続のしかた



上図の矢印方向から
見たピン配列

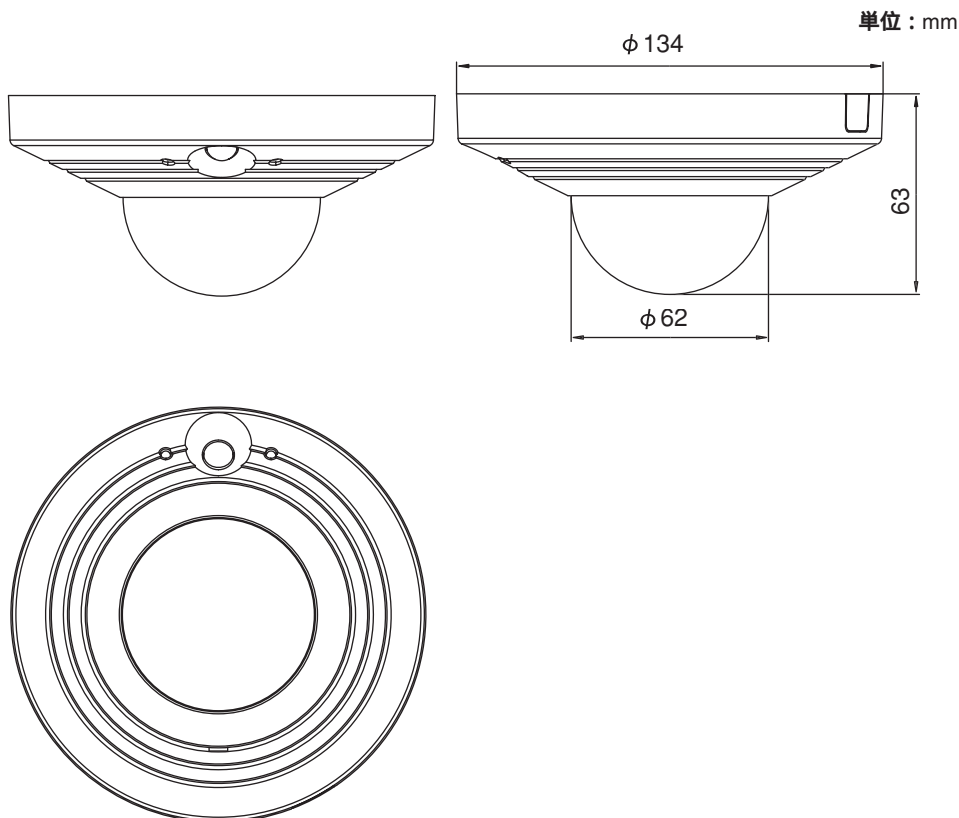
ピン配列

ピン番号	信号仕様	コード色
1	SENSOR	黄
2	LED(R)	赤
3	DC12V+	白
4	SENSOR GND	緑
5	LED(R) GND	茶
6	DC12V-	黒

故障かな!?と思われたとき

症状	調べるところ
映像が出ない	ケーブル類は正しく接続されていますか？ 周辺機器の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？
色が正しく出ない	ビデオモニターが正しく調節されていますか？
映像が乱れる	本機、ビデオモニターの接続コネクタがゆるんだり、 接触不良になっていませんか？

外観



仕様

仕様	QD4001N
電源仕様	DC12V(DC9.6V ~ DC16V)
消費電力	2.8W
電源供給	専用ケーブル
撮像素子	1/4インチサイズ カラーCCD
有効画素	水平768 垂直494
撮像サイズ	水平3.65mm 垂直2.74mm
走査方式	2:1インターレース
走査周波数	水平15.734kHz 垂直59.94Hz
TV方式	NTSC
同期方式	内部同期
解像度	水平500TV本 垂直350TV本
最低被写体照度 (F2.8 白熱灯)	5 lx (50IRE) 2 lx (30IRE)
S / N	50dB以上
AGC	内蔵
ホワイトバランス	自動追尾
電子シャッター	1/60s, 1/100s (S701 切換)
逆光補正	ON/OFF (S701 切換)
映像出力	同軸用端子 VBS 1V(p-p) 75
モニター出力	内蔵 (RCAピン)
レンズ	固定焦点 f=1.74mm F 2.8 109 (H) 82 (V)
アイリス	メカアイリス (アイリスボリューム R433調整)
センサ	人感センサー (水平: 100° 垂直: 82° 距離: 最大5m)
センサー出力	専用ケーブル オープンコレクタ(DC12V 50mA最大 センサー動作時ON)
表示LED	電源表示(緑)電源ON点灯 録画異常表示(赤)
質量	約460 g
動作周囲温度	-10 ~ 50
動作周囲湿度	30% ~ 90%
外形寸法	直径 134mm 高さ 63mm

付属品

名称	数量
取扱説明書（本書）	1
保証書	1

[注] 仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

ELMO は、株式会社エルモ社の登録商標です。

保証と修理サービスについて

保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間：お買上げ日から1年

保証期間中に修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・製品名・型名
- ・ご購入日(保証書をご覧ください)
- ・故障内容
- ・異常の状況(できるだけ詳しく)

保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検

長年ご使用の機器の点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

電源を入れても映像が出ない。
コードを動かすと通電しないことがある。
映像が時々、消えることがある。
変なおいがしたり、煙が出たりする。



ご使用を
中 止

故障や事故防止のため、
コンセントから
電源プラグをはずして
必ず販売店にご相談下さい。

株式会社 エルモ社



製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

本 社 〒467-8567 名古屋市瑞穂区明前町6番14号 ☎(052)811-5131

東京支店 〒108-0073 東京都港区三田3丁目12番16号 山光ビル4階 ☎(03)3453-6471

名古屋支店 〒467-8567 名古屋市瑞穂区明前町6番14号 ☎(052)824-1571

大阪支店 〒540-0039 大阪府中央区東高麗橋2番4号 ☎(06)6942-3221

九州支店 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2番8号 朝日プラザ祇園2階 ☎(092)281-4131

仙台営業所 〒980-0023 仙台市青葉区北目町1番18号 ビースビル北目町4階 ☎(022)266-3255

広島営業所 〒730-0041 広島市中区小町5番8号 ドルチェ2階 ☎(082)248-4800

URL:<http://www.elmo.co.jp>